



飯能ロータリークラブ会報



石原橋下の釣人 Fishing under the Ishihara bridge ...

© photo by Isao Yoshida

ロータリーは世界をつなぐ

RI会長 マーク・ダニエル・マローニー

2570地区ガバナー 鈴木秀憲

第3グループ
ガバナー補佐 徳永真澄

つなげる：未来へつなぐ 変化：変える（基本に戻る）

第2913例会 2020. 6. 17

—— 親睦活動月間 ——

天候 晴 (NO. 56-51)

会長 土屋 崇 幹事 中里 忠夫

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 藤原君、福島君

例会場：ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)973-1661 FAX(042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 土屋会長
- ・ソング それでこそロータリー 四つのテスト

【会長報告】

5/2東電から新しい商工会議所にクラブ事務所を移すのに合わせて新しく電話回線を引き込み、ファクシミリを複合機(リース)に入れ替えました。ご承認の程お願い致します。

今日から2回のクラブ協議会で各委員長に年度総括をして頂きます。京都の服部会員より届けられました漬物を1つずつお持ち帰りください。FBで連絡を取り合っておりますがお元気にやっておられるとの事です。

【幹事報告】

会費納入は今週中にお願ひします。立替えされている委員長も同様で、来週になってしまう場合はその旨、事務局にお伝え願ひします。

【委員会報告】

◎次年度幹事 森君

6/3第1回理事会を開催、重要な案件は全て承認済。7/1第2回に確認し、翌週に議事録を配付します。理事会(11時半~)の会場は6階です。案件はガバナー公式訪問。7月のクラブ協議会は4回から3回に変更し、7/15は入会式とします。7名の入会が決定済で、承認のみの方を含めると10名超となる予定です。地区より2022-23年度のガバナー候補者は(本庄南)村田貴紀会員との公表がありました。

【出席報告】MU・無届欠席0 天ヶ瀬出席向上委員

会員数		当日		前々回修正 出席率
全数	対象	出席数	出席率	
60名	6名	56名	93.33%	例会取消のため 修正ありません

【ロータリーの友】

加藤雑誌委員長「4月号」「5・6月合併号」のうち合併号のみご紹介いたします。横組P3~「RI会長メッセージ」コロナ禍でRCには今まで以上の適応力が求められています。P11、岡部ロータリーの友地区代表委員の寄稿。P20~「オンライン会議のススメ」北海道は東西400キロも離れており、冬季は地区の会議が出来ない事もあって去年位から検討を始めていたそうです。縦組P9~所沢中央RC畑中会員の記事。歌壇・俳壇に近郊RCの会員作品が掲載。

お蔭様で商工会議所会館が竣工、5/7より業務を開始しました。コロナが収まりましたら皆様に見て頂きたいと思ひます。

【結婚・誕生日祝】《5月》鈴木親睦活動委員

◎古稀おめでとう 吉田行男君

◎入会記念日おめでとう

吉田(健)君、吉田(武)君

◎会員誕生日おめでとう

2 西澤君、18 吉田(行)君、服部君

◎結婚記念日おめでとう

福島君、石倉君、加藤君、五十嵐君
大崎君、森田君

◎夫人誕生日おめでとう

8 藤原夫人、18 土屋夫人

22 沢辺夫人、29 吉田(行)夫人

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

・古稀お祝い有難うございます。吉田(行)君

・妻の誕生日お祝い有難うございます。

土屋君、森田君

・誕生日お祝い有難うございます。沢辺君

・入会記念日お祝い有難うございます。

吉田(健)君

- ・結婚記念日お祝い有難うございます。
大崎君、加藤君、石倉君
 - ・早退します。大野(康)君
- 本日計 39,000 円、累計額 890,502 円。
◎ 24 日例会当番は細田(伴)、半田会員です。
・閉会点鐘 土屋会長

＝クラブ協議会＝

司会：土屋会長



◎土屋 崇会長

「世界をつなぐ」「つなげる：未来へ」等のテーマの下、55 周年記念事業を中心に活動。残念な事に感染症の世界的流行で 4 月第 2 週から 6 月第 1 週まで休会となりましたが記念誌発刊は出来ました。ガバナー選出の下地づくりとして、地区出向者は

5 名。単年度でなくやって頂き、地区と顔見知りになって頂ければと思います。公共イメージの向上については、財団補助金を利用した U-10 サッカー大会が、多くの協賛を頂き内外に RC の存在と活動を知って頂く機会となり、記念事業の一環、市への 50 万円寄付、会議所へのプロジェクター寄贈もメディアを通じてアピール出来ました。増強は 3 名退会、2 名入会で、結果 1 名減。下期、対人接触を控えねばならず残念でした。日曜に設定した親睦旅行もコンペも中止。新型コロナの影響が悔やまれる年度でした。役員、会員のご協力に感謝申し上げます。



◎高橋 弘副会長

副会長にして頂き、RC での自覚が大きく変わってきたと感じます。地区で、東京西 RC の、ニューオータニでの例会等にも参加しましたが、さまざまな規模のクラブがある中、先輩方が築かれてきた大きな礎のある飯能で 20 年にわたって育てて

頂いた私は、動じる事なくお付き合いをさせて頂く事が出来ました。歴史の継承への思いを新たにしております。オンライン会議等の新しい流れの導入と共に、認知症になっても通い続ける事の出来る“やさしい RC”も目指したい。ご指導ご鞭撻ご支援の程お願い致します。

◎中里忠夫幹事

幹事は会長方針に従い会長と一体となって運営をスムーズに推進するのが役目。この一年、人生で忘れる事の無いような場面をさまざま経験させて頂きました。皆様にアドバイスを頂きながら何とか務める事が出来ました。有難うございました。

◎前島宏之 SAA

会場監督として秩序正しく有意義な例会になるよう努めました。会長の「つなぐ」というテーマの下、人と人、心と心結び、幹事や委員会の方々と連携。楽しい食事を心掛けました。ニコニコ BOX では何回も「大きく」頂き有難うございました。機会がありましたら、またこの席に立ってみたいと思います。

◎田辺 實会長エレクト

歴代の年度計画と報告を見ながら次年度の計画を立てました。先週の方針発表時間は 9



分間だけでしたので本日「会長方針」を配付させて頂きました。ご異議ご提案等お申し付け頂きたいと思えます。一年間どうも有難うございました。

◎森 健ニクラブ奉仕委員長

「クラブの効果的な運営のために活動する」とは委員長とのコミュニケーションを密に行う委員会なのかなと感じました。10 / 16 CLP についての卓話を実施。次年度は「クラブ戦略計画委員会」の役割を担う事となり、より活発な活動がなされる事と思います。後半本当にご苦勞をおかけしましたが、組織力を実感すると共に「効果的な運営」は皆様のお蔭でなされたと思えました。一年間有難うございました。

◎吉澤文男会員増強委員長

中里昌平、本橋勝委員と担当。「新しい仲間を増やしつなぐ」をスローガンに活動。純増 1 を目標に 4 名が入会。候補者リストは次年度委員長に引き継ぎ、アプローチをかけて頂きたいと思えます。一年間有難うございました。

◎矢島 巖会員選考委員長

素晴らしい方 4 名が入会。昔は 1 業種 1 人でしたが来年度はさらに大勢が入会予定との事。ますます充実したクラブに発展するようご祈念申し上げ報告に代えさせて頂きます。

◎小谷野正弘職業分類委員長

分類に苦勞する方は居られず中里幹事に委任しました。一年間お世話になりました。

◎川口 浩出席向上委員長

杉田一昭、柏木正之、天ヶ瀬和弘委員と担当。IM、地区大会の出席率向上も目標にしましたが叶いませんでした。下半期 23 回の例会は IM や式典の振替、法定休日の 6 回を除いて実質 17 回。そのうち 6 回が取消になりました。先週までの平均出席率 90.93 % (上半期 88 %) が来週の 1 回で 90 % を下回る事のないよう、ご協力をお願いします。

◎大崎光ニプログラム委員長

藤原秋夫、新井康夫委員と担当。会長テーマ「つなぐ」の具現化に向けて創意工夫を図りました。7 / 24 藤原委員の「ベトナム報告」でスタート。各委員長に協力をお願いした結果、幅広い分野から有意義な卓話の時間をもつ事が出来ました。また、会員卓話も増やし、服部、森、増島、吉田(健)、小川、川口会員および土屋会長にお願いしました。中止となった 6 例会分の講師にはお断りのお願いをして頂く事となり、誠に申し訳ございませんでした。

◎吉島一良会計

会計報告書は 8 月頃お出する予定です。2 か月間例会が無く、式典も行われず、残念な年となりましたが、会計的には繰越金が増える事となりました。55 周年事業としては、会議所に 50 万円、市(みどりの基金・スポーツ振興)に 50 万円を寄付して、177 万円が残りしました。本会計の繰越金は約 450 万円が見込まれています。安藤年度(H 25 年 6 月)、吉田(武)年度(H 26 年 6 月)の繰越金は 490 万円程でしたが、最近の 250 万円前後の繰越金から考えると無事回復したように思えます。会長幹事にとっては大変な年度でしたが、結果としてよりサスティナビリティのある飯能 RC になったという事で、良い点もあった年度と言えるかと思えます。